

BRUICHLADDICH

ブルックラディ ブラックアート1994

Black Art 1994

WE BELIEVE IN THE
SOUL OF THE ARTISAN.

EDITION 07.1: 25 AGED YEARS

ブラックアートは、ブルックラディ蒸留所のヘッド・ディスティラーが特別に厳選したキュヴェシリーズ。原酒の組み合わせも、その創造主であるヘッド・ディスティラーのみぞ知る数量限定品であり、どの作品も、熟成庫に眠る全カスクの中から、極めて特別なカスクをヘッド・ディスティラーが選び出し、ボトリングしている。

ブラックアート1994— このヴァンテージは重要な意味を持つ。蒸留所が閉鎖された年なのだ。誰も訪れずあらゆる設備が静寂に包まれる中、この原酒は貯蔵庫で生き続けていた。そして再開の日を迎え、100人にも及ぶスタッフが生き生きとウイスキー造りに挑む現在までの再興を見守り続けたのだ。

「このスピリッツは、前オーナーから前マスター・ディスティラーのジム・マッキュワン、そして私たちの世代へと引き継がれたもの。閉鎖の直前に生まれ、蒸留所が忘れ去られている間も貯蔵庫で静かに個性を育みながら、ボトリングされる時を待ち続けていた。この25年を経たウイスキーには、先人の意思を継ぐ思いがクオリティとして表れている。その志を胸に仕事ができることを誇らしく思う」

—ヘッド・ディスティラー: アダム・ハネット

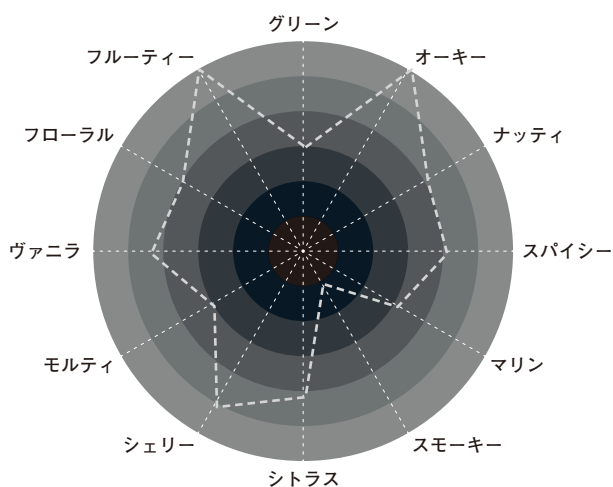


BRUICHLADDICH®

PROGRESSIVE HEBRIDEAN DISTILLERS

BLACK ART EDITION 07.1

ブルックラディに宿る、錬金術の秘宝



- ブラックアート 生産数量限定シリーズ 第7弾 ■ アダム・ハネットによる、3作目のブラックアート
- 1994年ヴィンテージ ■ 25年熟成 ■ カスク・ストレングス:48.4% ■ 全期間アイラ島で熟成
- ノンピート アイラ・シングルモルト・スコッチウイスキー ■ ノン・チルフィルター、着色料無添加
- 世界限定12,000本 シリアルナンバー入り

香り

驚くほど複雑な香りの中に、重要な役割を果たした樽一つひとつの存在が感じられる。グラスからはアロマが次から次へと、まるで整然と秩序を保つかのように立ち上がる。最初に香るのはリッチなマジパン、続いてクルミ、カスタードプリン、ロクム(トルコ求肥)、ほのかなストロベリー、すみれ、そしてココナッツ。プラム、洋ナシのシロップ煮、レーズン、グレープフルーツの重厚なフルーツ感に続き、香りがさらに開くにつれて、ウッディなスパイス感、ナツメグ、焦がしたオーク、ローストしたコーヒー豆、そして黒砂糖が現れる。鼻腔を満たす圧倒的な喜びを堪能し、フレーバーの深淵を探索してほしい。

味わい

力強さを感じさせるわずかにシャープな味わいを覆うように、サテンのような滑らかなテクスチャーが舌を包み、とろみと丸みを帯びた味わいが口に広がる。オークの力強さと落ち着き、いくばくかドライな印象を与えるが、ココナッツ、ロクム、ソフトキャラメル、オレンジのスパイス煮の波が同時に押し寄せ、オークとフルーツの層が柔らかく溶けて混ざり合う。多彩な要素が絡み合う味わいは、一口堪能するごとに新たな次元の発見をもたらしてくれるだろう。香りの複雑さに比べるとシンプルな味わいながら、その中にウイスキーのアロマを際立たせるうえで欠かせないバランス、テクスチャー、明瞭なスタイルを見いだすだろう。

色

トウニー(黄褐色)

フィニッシュ

この驚くほど濃密なテクスチャーは、味わいが永遠に続くかのようにいつまでも舌に留まり、余韻を長引かせる。ローストしたナッツにトロピカルフルーツ、焼きパイナップル、バタースコッチが続き、確かに記憶に残る甘さを紡ぎだす。

ムード

創作過程が謎に包まれたウイスキーというのは好奇心を刺激するものだ。過去を振り返り、未来の可能性を迎え入れる瞬間。それがブラックアート07.1だ。

ADAM HANNETT
HEAD DISTILLER

BRUICHLADDICH®

PROGRESSIVE HEBRIDEAN DISTILLERS